

学科名	デザイン科
コース名	プロダクトデザイン専攻
授業科目	デザイン研究3
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	伊藤 恒平
実務経験	有
実務経験職種	プロダクトデザイナー
授業概要	この科目では、1年次から学習してきたプロダクトデザインの基礎知識を深く理解し実際に活用することにより、課題や制作により理論的なアプローチで取り組む方法を学びます。また、実社会で活動するために必要な社会に対する知識と理解を養い、自分なりの解決を導き出すことができるように取り組みます。
到達目標	この科目を受講する学生は、プロダクトデザインの実際の制作過程を体験することにより、仕事の現場で役立つ知識と思考方法を身につけることを目的としています。本科目では、製品開発に関連する知識を課題を通して体験し、各手法を模倣的に実践することにより、知識を活用できる道具へと昇華させることを目的としています。
授業方法	この授業では、教科書の内容に沿って講師からの解説を受けながら、リモートワークや参考資料を採り入れ、学生の「プロダクトデザインの知識」を育成していきます。目的は、学生が自分の適性や興味・関心と結びつけてプロダクトを理解し、社会で活動するために必要な知識力と理解力を具体的に修得し、自分自身の言葉で「プロダクトデザイン」を語り、思考できるようになることです。
成績評価方法	課題 70% 課題作製を総合的に評価する ワーク・少課題 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	この授業では、初心者学生の学生に理論の観点からプロダクトデザインに触れてもらいます。授業中に私語や受講態度などには厳しく対応し、理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます(詳しくは最初の授業で説明します)。社会の動きや情報を収集し、業界の今後の推移について考えることが重要です。授業時間の3/4以上を欠席した場合、レポートの評価を受けることができなくなります。
教科書・教材	毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする
授業計画	
第1回	概要説明・課題説明
第2回	情報収集の方法を学ぶ1
第3回	情報収集の方法を学ぶ2
第4回	情報の分析方法を学ぶ
第5回	目標設定の方法を学ぶ

第6回	コンセプト立案の方法を学ぶ1
第7回	コンセプト立案の方法を学ぶ2
第8回	コンセプト視覚化の方法を学ぶ
第9回	マーケティングとデザイン、マーケティングとデザインについて理解する5
第10回	立案の方法を学ぶ1
第11回	立案の方法を学ぶ2
第12回	プロトタイプ作製の方法を学ぶ1
第13回	プロトタイプ作製の方法を学ぶ2
第14回	案視覚化の方法を学ぶ
第15回	プレゼン